

色濃い歴史・文化に彩られ、風光明媚でありながら都市機能も併せ持った住みよいまちである福津市は、令和7年1月24日に市制施行20周年を迎えました。

これまで少子高齢化や不況、地方分権社会の到来などのさまざまな課題を抱えながらも、今日、未来に向かって発展を続けられるのは、市民の皆さまをはじめ、数々の困難と試練に打ち克ち、本市の発展にご尽力いただきました多くの先人の皆さまのご尽力の賜物であり、心から敬意と感謝を申し上げます。

時の流れとともにまちは発展し、若い世代を中心に人口増加が進んできましたが、変わりゆく街並みに寂しさを覚える人もいるかもしれません。このまちに暮らす一人一人が地域に愛着を持ち、いきいきと暮らせる「ふるさと」を共に育んでいくためには、発展とともに守り続けなければならないものがあります。

それは、福津市の財産であり、先人の皆さまが築き、守り続けてきた「豊かな自然」や「伝統文化」そして、このまちに暮らす「人々の想い」です。目

に見える形あるものだけではなく、長い年月をかけて紡がれてきた人々の「想い」はかけがえのないものです。これらを受け継ぎ、守り、育てながら後世へと継承していかなければなりません。

この福津市市制20周年記念誌には、福津市に暮らすたくさんの方々が登場し、その思いを語っています。この記念誌が、福津市の過去、現在、そして未来へとつなぐ架け橋となるとともに、市民の皆さまが福津市への郷土愛を深め、誇りを高めていただく一助になることを心から願っています。

福津の未来を 皆さまとともに

Message

福津市長
福井 崇郎

市制20周年記念誌の
発刊にあたって



20 ハタチの福津市 20 years old Fukutsu City



福津市誕生とともに産声をあげ、



ハタチになった新成人から未来へのメッセージ

